

英国のBBCニュースのWEBサイトに弊社製品「ラクラクハンド」の写真が掲載されました。

日本語版：<https://www.bbc.com/japanese/59315097>

英語版：<https://www.bbc.com/news/world-australia-59315209>

記事そのものは、サプライチェーンの問題で日本の自動車輸出がやや停滞している、という内容ですが、「ラクラクハンド」(以下RH)が自動車の組み立てラインにおいて、欠かせない存在となっていることを端的に示す写真となっています。

この写真のRHは、以前から国内自動車メーカー様でご活用いただいているコックピットインパネモジュール組付け作業用のもので、やや古い写真のようですが、この他にも、ドア、フロントガラス、サンルーフ、燃料タンク、シート等、重く、位置合わせの難しいものを中心に、自動車製造ラインにおける各種取り付け作業において、様々な用途に合わせてさらに進化した専用設計のRHが現在も幅広く活用されています。

(国内全自動車メーカーの組立ラインでご利用いただいています)

近年ではEV用のバッテリー搭載などますます用途が拡大するとともに、混流生産などラインの複雑化・多様化にも独自の工夫によって対応するなど、RHの高付加価値化が進んでいます。

作業環境の改善はもちろん、品質、生産性および安全性の向上に貢献する省力機械として、国内だけにとどまらず、北米等海外の工場でもご活用いただいております。記事の最後にもありますように近々、本格的に生産が回復した時には、さらにRHの「お役立ち」の機会が増えることを確信しております。

以上